



愛川ふれあいの村3月の風景

## 平成25年 3月 自然のたより

昨年よりも早く、村のシンボルツリー『シダレザクラ』が満開になりました。すでに多くの方が訪れ、シダレザクラを楽しんでいます。春の陽気に誘われて、色とりどりの花や様々な昆虫が顔を見せ始めました。

### <3月の自然のエピソード>

1月上旬に発見し、観察し続けたクヌギカメムシの卵が孵化（ふか）しました。シダレザクラが満開になるころ、春の暖かさを感じて顔を見せてくれた赤ちゃんの緑と茶色を混ぜたような透明色。これから成虫になるにつれ、緑色になっていくでしょう。日々観察から知ることが出来る昆虫たちの生活。来年度も発信し続けていきたいと思ひます。



満開のシダレザクラ



クヌギカメムシの赤ちゃん



大きめの村のカタクリ



シロバナタンポポ



サクラの蜜を味わう♫



ヒメツバシロムシ(有毒)のおしり



山野草園のニリンソウ



ホトケノザ



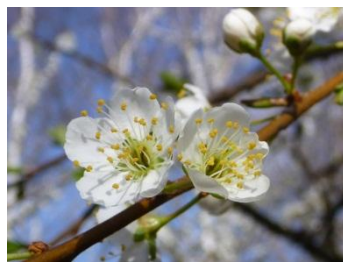
ミツマタの花とカガゲモ



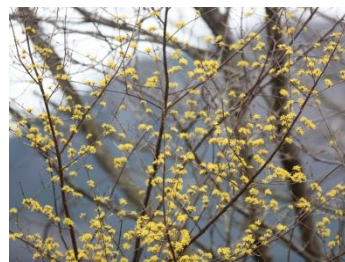
早く咲くカワズザクラ



トサミズキ



スモモ



サンシュユ



ハクモクレン